



2011年 7月5日

みなさん、こんにちは。7月になりました。3日(日)で『小倉千尋展』は終了し、早くも次の展覧会の準備が進んでいます。夏休みが始まる頃、ちょうど夏季特別展も始まります。

● 夏季特別展『放浪の天才画家 山下清展』のご案内



山下 清「長岡の花火」貼絵/1950(昭和25)年

©清美社

# 山下清展

豊かな色彩感覚などから「日本のゴッホ」とも称される、放浪の天才画家・山下清(1922～1971)。緻密なデッサンに満色の色紙を貼り込んだ貼絵には、四季折々の風景、土地の香り、風の音、人々の感情までもが、時に優しく時に力強く息づき、今もなお多くの人々を魅了しています。

本展覧会では、代表的な貼絵作品を中心に、油彩や素描、清が絵付けをした陶器など約150点を紹介します。旅のエピソードを細やかに記した放浪日記や遺品の数々、本人の言葉もあわせて展示することで、大正に生まれ、戦中から戦後の激動の時代にも自然体で生き、多くの人に感動を与え続ける山下清の人間性に迫ります。

◇夏季特別展 放浪の天才画家 山下清展

◆会期:2011年7月16日(土)～8月28日(日) 会期中無休

◆開館時間:午前9時30分～午後6時30分

※金曜日・土曜日は午後7時30分まで開館(入館は閉館30分前まで)

◆観覧料:大人800円、大高生500円、中小生400円

※20名以上の団体で2割引、障害者手帳・高年手帳の提示で半額

『山下清展』関連イベントについては、次号でお知らせします。なお、17日(日)の講演会(講師:山下浩氏(山下清作品管理事務局代表))は、6月21日からの電話受付で、すでに定員に達しています。ご了承ください。